



路盤・舗装機械技術委員会 第2回総会 報告資料

ISO/TC195活動状況 神戸国際会議 報告

JCMA 一般社団法人日本建設機械施工協会
Japan Construction Machinery and Construction Association

2019-3-19
標準部



目次

- 1) ISO/TC 195神戸国際会議 報告
- 2) ISO/TC 195の組織構成
- 3) SC 1委員会活動状況
- 4) SC 2委員会活動状況
- 5) SC 3委員会活動状況
- 6) SC 4(仮)について
- 7) ISO/TC 195活動状況



1) ISO/TC 195神戸国際会議 報告



2019年11月 ISO/TC 195 神戸国際会議 開催実績

会議期間:5日間

開催地:神戸商工会議所「神商ホールB」

日時	会議名
11月18日(月)	WG 9 (自走式道路建設用機械及び装置の安全要求事項)会議
11月19日(火)	午前: WG 9 会議(前日の続き)
	午後: WG 5 (道路建設及び維持用機器一用語及び商業仕様)会議
11月20日(水)	SC 1 (コンクリート機械及び装置:日本が議長及び幹事国)総会
11月21日(木)	SC 2/WG 1 (道路作業機械及び関連機器一冬期保守用機器)会議
	夕刻~: 社交行事
11月22日(金)	TC 195 (建設用機械及び装置)総会

各国からのTC 195出席者

中国(9)(幹事国), ドイツ(9)(ツイニング幹事国), フランス(4), 米国(3), 韓国(1), インド(1)
 及び日本(39)の各TC 195関係者 7ヶ国 計66名



WG 9会議 11/18-11/19 AM



(中央)WG 9コンビナー国ドイツ



日本から専門家が多数出席



WG 5会議 11/19 PM



(中央)WG 5コンビナー一国ドイツ



日本から専門家が多数出席



SC 1総会 11/20



(中央)SC 1議長国 日本



日本その他、中国から多数出席



SC 2/WG 1会議 11/21



(中央)SC 2/WG 1コンビナー一国ドイツ

日本から専門家が多数出席



TC 195総会 11/22



(中央)TC 195議長国 中国



TC 195総会出席者





スポンサー表示

ISO/TC195 Kobe meeting Official Sponsors
ISO/TC195 神戸国際会議協賛企業

協賛社名を会場に掲示・
JCMA機関誌「建設機械施工」
2019年9, 10月号に広告掲載



29社より57口の協賛
→ 社交行事・会議費用に充当

JCMA機関誌2020年5月号に
会議開催報告を掲載予定



スポンサー表示(会議場)





社交行事



SC 1議長・JISC推進官・担当官



TC 195社交行事参加者



日工(株)殿 アトラクション



スポンサー表示 (社交行事会場)





2) ISO/TC 195の組織構成





ISO/TC 195の組織構成 (2020/01時点)

• ISO/TC 195 建設用機械及び装置	国内委員会 活動中
• TC 195/SC 1 コンクリート機械及び装置	
• TC 195/SC 2 道路作業機械及び関連装置	設置済み
• TC 195/SC 3 穿孔及び基礎工事用機械	新設
• TC 195/SC 4 (仮) 道路建設機械	提案中
• TC 195/WG 2 用語及び商業仕様	再開
• TC 195/WG 5 道路建設及び維持作業用機械	国内委員会 活動中
• TC 195/WG 6 手持ち式エンジンカッタ	
• TC 195/WG 7 手押し式締固め機械	再開予定
• TC 195/WG 8 粗骨材処理用機械及び装置	
• TC 195/WG 9 自走式道路建設用機械の安全	国内委員会 活動中

SC 4(仮)が設置されれば、WG 5, WG 9はSC 4傘下へ統合と推察されるが
2019年は投票開始を見送り



(参考)CEN/TC 151の組織構成

Working group	Title
CEN/TC 151/WG 1	Earth-moving machinery - Safety
CEN/TC 151/WG 3	Drilling and foundation equipment
CEN/TC 151/WG 4	Tunnelling machines - Safety
CEN/TC 151/WG 5	Road construction machines - Safety
CEN/TC 151/WG 6	Machines and equipment to process building materials (portable, hand-guided, support-mounted, on rails or self-propelled) - Safety
CEN/TC 151/WG 8	Concrete preparation and handling equipment - Safety
CEN/TC 151/WG 9	Machines and plants for the production of cement, lime, and gypsum, including crushing, screening, sizing and recycling - Safety
CEN/TC 151/WG 11	Machines and plants for mining and tooling of natural stone - Safety
CEN/TC 151/WG 13	Machines and plants for the production, treatment and processing of flat, hollow and special glass - Safety
CEN/TC 151/WG 15	Electromagnetic compatibility
CEN/TC 151/WG 16	Road operation machinery - Safety requirements

ISO/TC 195/SC 3に対応

ISO/TC 195/SC 4(仮)に対応

ISO/TC 195/SC 2に対応



3) SC 1委員会活動状況





ISO/TC 195/SC 1コンクリート機械 国内審議委員会の構成

標準部会 ISO/TC 195 建設用機械及び装置委員会/コンクリート機械(SC 1)委員会委員名簿

	所属先	所属部署
SC 1議長	日工株式会社	中部支店
	法政大学	デザイン工学部都市環境デザイン工学科
	経済産業省	製造産業局 産業機械課
	経済産業省	産業技術環境局 国際標準課
	KYB株式会社	特装車両事業部 熊谷工場 技術部
	一般財団法人日本規格協会	産業基盤系規格開発ユニット 土木・建築・機械系規格チーム
	鹿島道路株式会社	生産技術本部 機械部
	エクセン株式会社	技術部
	日工株式会社	テクノセンター 設計部 設計3課
	極東開発工業株式会社	三木工場 技術部 第三設計課
	株式会社北川鉄工所	産機事業部 技術部 設計1課
	新明和工業株式会社	特装車事業部 佐野工場 設計部 ミキサバルクグループ



4) SC 2委員会活動状況





ISO/TC 195/SC 2道路作業機械及び関連機器 国内審議委員会の構成

標準部会 ISO/TC 195/SC 2委員会委員名簿(JISC提出版)

氏名	所属先	立場	除雪 生産者	路面 清掃 生産者	使用 者	中立 者
	国土交通省	使用者			1 ^(*)	
	施工技術総合研究所	中立者				1
	経済産業省	中立者				1
	経済産業省	中立者				1
	(一財)日本規格協会	中立者				1
	鹿島道路株式会社	使用者			1 ^(*)	
	株式会社NICHIGO	生産者	1			
	範多機械株式会社	生産者	1			
	新潟トランス株式会社	生産者	1			
	コマツ	生産者	1			
	コマツ	生産者	1			
	極東開発工業株式会社	生産者		(1)		
	新明和工業株式会社	(オブザーバ)		1		
	株式会社加藤製作所	生産者		1		
	豊和工業株式会社	生産者		1		
	株式会社モリタエコノス	生産者		1		
	兼松エンジニアリング株式会社	生産者		(1)		
	株式会社協和機械製作所	生産者	1			
	(一社)日本自動車車体工業会	生産者				
	(一社)日本道路清掃技術協会	使用者			1 ^(*)	
	(一社)日本建設機械施工協会	中立者				1
小倉 公彦	(一社)日本建設機械施工協会	中立者				1
委員会構成員 ^{(*)3}			7	4	3	6

SC 2/WG 1 Winter maintenance equipment
SC 2/WG 2 Sweeper
が設置された

- *1 除雪機械は、国土交通省が大半を所有・使用する為、生産者数より使用者数が少ない
 - *2 路面清掃機械は、日本道路清掃技術協会が使用者を代表する為、生産者数より使用者数が少ない
 - *3 委員会開催に当っては、会社規模・事業規模等を勘案し、生産者のうち太字の2社程度が代表、中立者も太字の2者が参加することで、使用者とのバランスを調整する
- 生産者の間での意見調整は、分科会(又は該当するJCMA技術委員会)において行う



5) SC 3委員会活動状況





ISO/TC 195/SC 3穿孔及び基礎工事用機械 国内審議委員会の構成

	所属先	立場
	日本車輛製造(株)	生産者
	調和工業(株)	生産者
	コベルコ建機(株)	生産者
	三和機材(株)	生産者
	(株)加藤製作所	生産者
	住友重機械建機クレーン(株)	生産者
	アボロンシステム(株)	生産者
	東邦地下工機(株)	生産者
	(株)技研製作所	生産者
	鈹研工業(株)	生産者
	鹿島道路株式会社	使用者
オブザーバ	大成建設(株)	使用者
オブザーバ	ライト工業(株)	使用者
オブザーバ	前田建設工業(株)	使用者
	三井住友建設(株)	使用者
	鹿島建設(株)	使用者
	オリエンタル白石(株)	使用者
	東洋建設(株)	使用者
	日立建機(株)	生産者
	経済産業省	中立者
	経済産業省	中立者
	(一財)日本規格協会	中立者
	(一社)日本建設機械施工協会	中立者
	(一社)日本建設機械施工協会	中立者
	(一社)日本建設機械施工協会	中立者

SC 3/WG 1 Terminology and definition
が設置された



SC 3の適用範囲

建設現場で用いられる基礎工事用機械

(例：杭打機、ダイヤフラムウォーリング、アースボーリング、ジェッティング、グラウティング、土壌及び岩石混合地盤用ドリルリグ)

の分野における

・名称・用途・分類・格付け・技術的要求・試験方法・安全要求の標準化



6) SC 4 (仮) について





新設SC 4(仮)の適用範囲は?(TC 195 N1349より)

(自走式、半自走式及び定置式)道路建設機械分野に関する以下の様な標準化

名称; 用途; 分類; 格付け; 技術的要求事項; 試験方法; 性能要求事項; 安全要求事項

道路建設機械の例:

ソイルスタビライザ; ペーバ-フィニッシャ; スリップフォームペーバ; 養生機; フィーダ; 路面切削機械; 路面プレヒータ; イン-プレース道路リサイクル機械; 振動プレート; ランマ;

以下の様な道路建設材料の混練プラント;

- ホットアスファルト混練プラント(定置式又は半自走式);
- コールド混練プラント(例えばセメント砂利、コールドミックスアスファルト製造用) (定置式又は半自走式);
- 瀝青又は非瀝青再生材料混練プラント(定置式又は半自走式);
- マスチックアスファルト、及び天然アスファルト混練プラント(定置式又は半自走式)

以下の様な路面処理機械;

- 結合材散布機械; チッピングスプレッタ;
- 表面補修機械(結合材散布機械/チッピングスプレッタ、又はスプレーヤ/スプレッタ)
- マスチックアスファルトミキサ
- ジョイントシーラ
- マイクロサーフェスマシン/スラリー機械
- コールドアスファルトレイニング/マイクロアスファルト舗装機械



(参考) 現行WG 5/WG 9の取り扱い対象は?

ISO 22242 道路建設及び保守用機械及び装置－基本タイプ－識別及び記述

2.1～2.6及び2.10項に定義される以下の機械

- 2.1 ソイルスタビライザ
- 2.2 瀝青結合材機械
- 2.3 アスファルト製造機械
- 2.4 コンクリート・アスファルト舗装建設機械
- 2.5 コンクリート舗装建設機械
- 2.6 道路仕上げ工事用機械 及び
- 2.10 道路補修機械

→SC 4(仮)が承認されれば、これら全てを包含

神戸でのTC 195総会では議論されず

- 2.7 路面清掃機械
- 2.8 除草機械及び機器
- 2.9 冬期道路維持用機械及び機器

SC 2へ移管された為、対象外



ISO/TC 195/WG 9, WG 5 国際WG会議 - 2019年の開催状況

2019/5/20-22@米国・ミルウォーキー

WG 9国際会議(3 days)

2019/11/18-19@日本・神戸

WG 9国際会議(1.5 days), WG 5国際会議(0.5 days)



7) ISO/TC 195活動状況

ISO Twinning arrangement status

Year	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020 May	
Chairmanship	DIN	DIN	DIN	DIN	DIN		SAC	SAC	SAC	SAC
Secretary	DIN	DIN	DIN	DIN	SAC	SAC	SAC	SAC	SAC	
Twinned Secr.	SAC	SAC	SAC	SAC	DIN	DIN	DIN	DIN	DIN	

中国・ドイツ ツイニング体制の見直し

ISO Revision of ISO 11375:1998

Note from Mr. Kampmeier:

In my opinion this standard needs urgent revision. With the new constellation within ISO/TC 195 the current standard is obsolete. We may consider to split this standard in different parts in order to make it better to handle. In year 2011 I made the following proposal which is still worth to consider:

- ISO 11375 Building construction machinery and equipment – Terms and definitions
- ISO 11375-1 Drilling and hardware equipment
- ISO 11375-2 Machinery and equipment for concrete work
- ISO 11375-3 Machinery and equipment for aggregate processing
- ISO 11375-4 Equipment for loading/unloading
- ISO 11375-5 Building material machines
- ISO 11375-6 Road construction machinery and equipment
- ISO 11375-7 Trenching machinery

= Scope of ISO/TC 195

ISO 11375 用語規格 見直し



次回ISO/TC195国際会議の開催時期/場所

TC 195 Doc N 1373, N 1374 参照



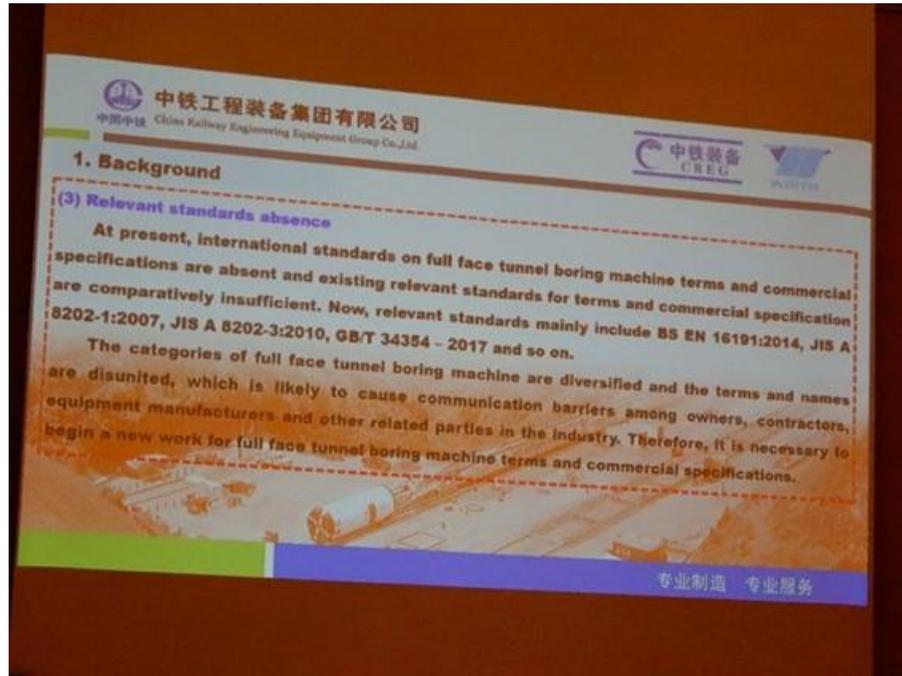
TC195傘下SCが別々の時期・場所で会議を開催すると、事務局負担（時間・財政・人員・準備面）の増大につながり、好ましくない

→「参加各国の便宜を図る為、傘下各SCが同じ場所で連続して総会を開催できるような施設の選定」をTC 195に提言し、決議された



トンネルボーリング機械の国際標準化提案

TC 195 Doc N 1353参照



中国動向の情報をインプットすべく、国内関係者を探しコンタクト継続中



END OF DOCUMENT

 一般社団法人 日本建設機械施工協会
Japan Construction Machinery and Construction Association